

2026年4月1日

高気圧酸素治療を受けられた患者さんへ

## 「高気圧酸素治療の効果の検証」への協力をお願い

高次救命治療センターでは、下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

**研究の対象：**2004年10月1日～2026年03月31日の間に、高次救命治療センターにおいて、高気圧酸素治療を受けられた方

**研究期間：**研究機関の長の研究実施許可日～2031年12月31日

### 研究目的・利用方法：

高気圧酸素治療 (hyperbaric oxygen therapy) とは、高気圧環境下で高濃度酸素を呼吸させ、これにより病態の改善を図る治療法のことを言います。対象疾患ごとにグループ分けをし、診療録より得られた医療情報を元に、高気圧酸素治療の有効性を明らかにすることを目的としています。

### 研究に用いる情報の項目：

以下の項目について、診療録より取得します。

- ① 年齢、性別、診断名、高気圧酸素治療適応疾患名、既存症
- ② 主治科、加圧パターン、合計回数、経過
- ③ 血液データ、放射線画像データ、生体写真データ、バイタルサイン、意識状態など
- ④ 創部に対しては、感染の有無、起炎菌、抗生剤の使用の有無
- ⑤ 疾患特有の症候、所見改善の有無
- ⑥ 臨床症状の改善の有無
- ⑦ 有害事象や合併症の有無

### 研究に用いる情報の利用を開始する予定日：

2026年4月3日

### 研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病

院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

### **研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反**

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

### **研究責任者**

岐阜大学大学院医学系研究科寄附講座感染症寄附講座

氏名：鈴木 浩大

### **連絡先**

岐阜大学大学院医学系研究科寄附講座感染症寄附講座

電話番号：058-230-6448

氏名：鈴木 浩大

### **【苦情窓口】**

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1

Tel：058-230-6059

E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp